



# 中小企業向け環境マネジメントシステムのパイオニア 特定非営利活動法人 KES環境機構

## 知恵の使いどころ

中小企業は、人・物・金など経営資源の問題により環境マネジメントシステム国際規格である「ISO14001」を取得することが困難であることが多く、このため、最小の手間と費用で、最大の環境改善効果が期待できる規格としてKES・環境マネジメントシステム・スタンダードを、全国に先駆けて策定。取組みやすく成果がでること、京都発信のKESは全国に広がり、登録件数も短期間に急増している。

## 強み

- ・ 環境問題に取り組み始めた段階を想定したステップ1と将来「ISO14001」の認証取得をめざして取り組むことも視野に入れたステップ2の2段階のレベルを設定し、企業・自治体・学校・家庭などさまざまな組織の実情にあわせて取組める体制を構築。
- ・ 北海道から鹿児島まで全国の組織と協働することで、地域と共生し、地域の特性を活かした取組をサポート。
- ・ KESコンサルタントや審査員は、コストダウンや企業体質強化などの付加価値を高める機会を提供する。

## プロフィール

1999年、中小企業向けシステムの開発に着手。

2001年、京のアジェンダ21フォーラム「KES認証事業部」がKESの審査・登録を開始。

2007年、NPO法人KES環境機構設立。

## 実績・成果

- ・ 登録件数 全国2,506件(2009年1月)
- ・ 多くの自治体や大手企業において、グリーン調達の基準として認定。



京都・知恵ビジネス・ワークショップ